

【著者紹介】

今西 幸蔵（いまにし こうぞう）

1947年、大阪市に生まれる。

大阪府立高等学校、大阪府教育委員会、大阪府立文化情報センターに勤務した後、京都文化短期大学経営学科、京都学園大学人間文化学部、天理大学人間学部の各教授。現在、神戸学院大学人文学部教授。

国立教育政策研究所全国体験活動ボランティア活動総合推進センターアドバイザー、京都府生涯学習審議会委員、兵庫県社会教育委員、茨木市社会教育委員、大阪狭山市社会教育委員、芦屋市社会教育委員、堺市博物館協議会委員、茨木市人権協会理事などの職にある。

日本生涯教育学会、日本ボランティア学習協会（学会）、関西教育行政学会、部落解放・人権研究所、泉北ニュータウン学会、地域学習プラットフォーム研究会などの会員。

主要著書は、『社会教育計画ハンドブック』（八千代出版）、『現代における社会教育の課題』（編著、八千代出版）、『人生を変える生涯学習の力』（共著、新評論）、『キー・コンピテンシー—国際標準の学力をめざして』（共訳、明石書店）、『読書教育の方法』（共著、学文社）、『Q&A 教育学：教育の原理』（共著、法律文化社）、『学校教員の現代的課題』（編著、法律文化社）、『生涯学習論入門』（法律文化社）、『教職に関する基礎知識』（共著、八千代出版）、『知識の創造・普及・活用』（共訳、明石書店）、『日本古典への誘い100選Ⅰ』（共著、東京書籍）など。